

四中 図書館だより



本の森から 令和3年11月号

調布市立第四中学校 学校司書



2021年版 ”ほんとのであい”

市立中学校8校の司書による、中学生に薦める本のリスト ”ほんとのであい” ができましたので配布します。(水色・B4二つ折りの印刷物)

中学生のみなさんに読んでほしい本を、さまざまなジャンルから23冊選びました。 ”ほんとのであい” コーナーに展示していますので、ぜひ読んでみてください。お気に入りの本がきっとみつかると思います。



『ボタン星からの贈り物』

星 新一／作 理論社 913 ホ

星新一の千作以上の作品の中から「分工場」や「午後の恐竜」など13作を収録した一冊。心温まるハートフルな話に、あっと驚く仕掛けが満載のおもしろい話など、どれも話が二転も三転もして楽しめます。特に「午後の恐竜」は、数多(あまた)ある星新一の作品の中でも一・二を争うほど人気の作品です。読者を引きつける工夫と読者を驚かせる衝撃のラストは、読んだ人全員が驚嘆し、楽しめること間違いなしです。

星新一は「ボタン星からの贈り物」のような「ショートショート」の先駆者であり、作品数はショートショートだけでも千作品近く、ショートショート以外にも名作を多数生みだしています。

手軽に読めるので、みなさんもぜひ、朝読書の時間にもしくは優雅なアフタヌーンティーのお供にでも、読んでみてはいかが？

紹介者：3年1組 S.A.



秋も深まってきました。期末考査も終わり、”読書の秋”を満喫しましょう！

今月は読書月間特別号として、学芸委員のおすすめ本を紹介しします。学芸委員が書いてくれた紹介カードは四中図書館前に掲示し、紹介本は図書館内に展示しています。ぜひ見に来てください。

イラスト募集に際し、たくさんの応募がありました。ありがとうございます！

今年では四中のあげもちさん(ペンネーム)とうーさん(ペンネーム)のカット作品が採用されました。おめでとう！

応募作品は、今月号より順次、四中図書館だよりで紹介していきます。



『宇宙への秘密の鍵』 933 ホ

ルーシー&スティーヴン・ホーキング／作 岩崎書店

これは、私が小学校6年生の時にハマっていたシリーズです。作者であるスティーヴン・ホーキング博士は、ブラックホールを中心とした宇宙学者で、当時の私は彼に夢中でした。ホーキング博士は実は、障害者で体が不自由で、あまり上手く話せません。それなのに歴史的な発見をし、その上、児童向けの本を書いた(この本)、すごい人です!!

あなたもホーキング博士の不思議な世界で冒険してみませんか?? コスモスにのって宇宙へいこう。…コスモスって何だっけ? それは読んでからのおたのしみ。

紹介者：3年1組 K.S.

『まひるの月を追いかけて』

恩田 陸／著 文藝春秋 913 才

失踪した異母兄を探しに、兄の恋人と旅に出た主人公「静」。行き先は奈良。それぞれの過去を手繰り寄せながらの旅はどこか奇妙だが、それがまた興味をそそる。

意外な展開がまわっていて、はっとさせられる物語です。ぜひ読んでみてください。

紹介者：3年2組 Y.S.



『海上保安庁「装備」のすべて』

柿谷 哲也／著 ソフトバンククリエイティブ 557 カ

みなさんは海上保安庁というものを知っていますか？簡単に言うと、海の治安と安全を最前線で守っているものです。しかし、どういう組織をもち、どのような装備で、どんな任務を遂行しているのかを知っている人はあまりいないと思います。

海上保安庁は船舶、航空機、小銃、拳銃、救助機材、事故対応機材などさまざまな装備をもっています。本書では、そのような装備が一つ一つ事細かく書かれています。最近、日本の領海にも違法で中国や北朝鮮の漁船が侵入しています。これを機にぜひ見てください。



紹介者：3年2組 K.Y.



『みつきの雪』

眞島 めいり／作 講談社 913 マ

主人公の桑島満希は、小学5年生の頃に山村留学生として都会から来た野見山行人と仲良くなります。行人とは、小・中・高と同じ学校に進みます。卒業を間近に控えた満希は、小学校・中学校・高校での思い出を振り返ります。行人と仲良くなるうちに、行人の本当の性格がわかっていきます。今まで抱えてきた行人の心の中の問題が明らかになっていきます。

この本は、小学4年生から高校生になるまでの成長を描いた物語です。ぜひ読んでみてください。

紹介者：2年1組 K.N.

『宇宙の男たち』

星 新一／作 理論社 913 ホ

ショートショートセレクションなので、10分の朝読書の時間にも一作品を読むことができます。この本は宇宙についての本で、短い物語の中に、現代と未来を鮮やかにとらえるSF童話であり、ショートショートの名手の、明日の子どもに示す新しい世界です。

この一冊だけでなく、15冊ものシリーズ本で、それぞれ主題がちがいますので、自分の好みに合わせた本を選んで読むのもよいと思います。



紹介者：3年3組 C.Y.

『恋とポテトと文化祭』

神戸 遥真／著 講談社 913 コ

この本は、主人公の源(みなもと)くんが文化祭の準備やアルバイトに忙しくしている大変な生活の中の様々な感情が、美しい表現で表されています。その表現を讀んでいけばいくほど、心に響き、さらに読みすすめたくなっていきます。

本が好きな人も、あまり読まない人も、ぜひ一度読んでみてください。

紹介者：2年1組 M.N.



『人気者になる方法』

メグ・キャボット／作 理論社 933 キ

主人公のステフは嫌われ者で、唯一の友だち、ジェイソンとベッカも影の薄い存在です。そんなステフが、このままではいけない！と人気者になる計画を立てますが、その中でほんとの愛と友情が見つかるお話です。

クラスメイトと半年以上過ごしてまだあまり知らない子や、いつも一緒の友だちはいませんか？ この本を読んで、少し友だちの関わり方など変えてみたら、自分の価値観なども変わってくるかもしれません。

紹介者：3年3組 T.H.



『3秒でハッピーになる名言セラピー』

ひすい こたろう／著 デイスクヴァーター・エンタテインメント 159 ヒ

この本は、人生の達人たちから教わった、とびっきりの名言エピソードを集めた本です。名言というとかたい感じもしますが、「命ののばし方」や「ハゲが治る名言」など面白いエピソードもついています。ぜひ読んでみてください！

紹介者：2年2組 Y.K.



『教室に並んだ背表紙』

相沢 沙呼／著 集英社 913 ア

「陰キャ・陽キャ」キャラが違うとはどういうことだろうか。ゲラゲラ笑っている女子たちの気持ちがわからない。逆に、一人で本を読んでいるなにが良いのだろうか。いやなことがあると本ににげてしまう主人公。図書室のオススメ本はどのように置かれているのか。

複数のなぞとともに進んでいくストーリー。ぜひ読んでみてください。



紹介者：2年2組 K.H.



『活版印刷三日月堂』

ほしお さなえ／著 ポプラ社 913 ホ

三日月堂をとおして少しずつ成長していくキャラクターに、ほっこりした気持ちになる本です。

本編4冊、番外編2冊あり、1冊が300ページ以上あるので、読みごたえがあります。

紹介者：2年4組 S.Y.



いちごみるく(ペンネーム)

『大おばさんの不思議なレシピ』

柏葉 幸子／著 偕成社 913 カ

秋といったら食欲の秋！ということで、この本を紹介させていただきました。レシピといっても、ただのレシピではございません。料理のレシピだけでなく、葉や編み物、ぬい物のレシピまでございます。そのレシピどおりにつくっていくと・・・何と！不思議な世界にワープしてしまうのです！あなたも不思議な世界で、いろんな人とお話してみませんか？きっと、ほっこりあったかい気持ちになるはずですよ。

紹介者：2年3組 I.N.



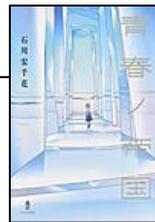
『青春ノ帝国』

石川 宏千花／著 あすなろ書房 913 イ

毎日、学校でみじめな時間を過ごす佐紀。そんな佐紀は週に2日、弟の塾のおむかえをするのが心のよりどころ。自分の性格の悪さを自覚しているが、ある日、友達により深いところをつかれ、段々と変わっていく。

今の「青春」という時期に読むといいのではないのでしょうか。

紹介者：2年4組 S.I.



『夏の庭』

湯本 香樹実／作 徳間書店 913 ユ

3人の少年たちの、夏休みから卒業に至るまでのストーリーです。3人は、「もうすぐ死ぬ」と噂(うわさ)されている老人を見張ることにこじりました。その後の内容がとてもおもしろいです。

登場人物も多くなく、セリフがあり、読みやすいです。ぜひ読んでみてください。

紹介者：2年3組 O.K.

『あの空はキミの中』

舞原 沙音／作 ポプラ社 913 マ

主人公の陽向(ひなた)やまわりの仲間が、どんな状況でもがんばることをあきらめない姿に感動できるシーンがたくさんあります。

野球のお話なので、野球ならではの熱いシーンも見どころです。

紹介者：1年1組 S.M.

『東大生の元素ノート』 431 イ

東京大学サイエンスコミュニケーションサークルCAST すばる舎

この本は、化学や元素に興味がある人におすすめです。
受験勉強にも役立つかもしれません。



紹介者：1年1組 U.R.



『5分後に意外な結末』

学研教育出版 908 ゴ



この本の見どころは、一つ一つの話が5分くらいで読めて朝読書にぴったりなところ。ミステリーなどが含まれたこの本は、読んでいて引っかかる点がところどころあり、答えがわからないまま終わってしまうところがあり、本当に考えさせられる興味深い本でした。

種類は6種類たっぷりあるので、機会があったら読んでみてください。

紹介者：1年3組 M.E.

『5分後に意外な結末④黒いユーモア』

学研教育出版 908 ゴ

SF、ホラー、ミステリー。クスツと笑える話、ぞっとする話、感動する話。1話ずつ話が短いので5分程度で読めて、最後にあっと驚くどんでん返し。

朝読書にも最適な本なので、ぜひ読んでください。

紹介者：1年2組 S.K.

『保健室経由、かねやま本館』

松素めぐり／著 講談社 913 マ

この本は、主人公が保健室の先生と知り合い、地下にある「かねやま本館」というところに出会うことから始まります。「かねやま本館」は銭湯の名前で、いろいろなお湯で主人公たちをいやしていきます。

そんな銭湯物語の結末はどうなるのでしょうか!? ぜひ読んでみてください。



紹介者：1年2組 A.M.

『西の魔女が死んだ』

梨木 香歩／著 小学館 913 ナ



中学生の「まい」。ある日から、祖母と暮らすようになり、自然の中で成長していく物語。

「まい」がどのように成長していくのかが、読みどころです!

紹介者：1年3組 I.Y.

『ニッポン地下観光ガイド』

小島 健一ほか／著 アスペクト 291 ニ

この本では、地下にある施設などが紹介されています。建設中の道路や地下鉄、自然の作った洞窟、さらに戦時中の要塞や工場など、様々な場所が紹介されています。

実際に行ける場所がのっているので、読んで気になったところに行くのもいいのではないのでしょうか。



紹介者：1年4組 K.K.

『星新一ショートショートセレクション』

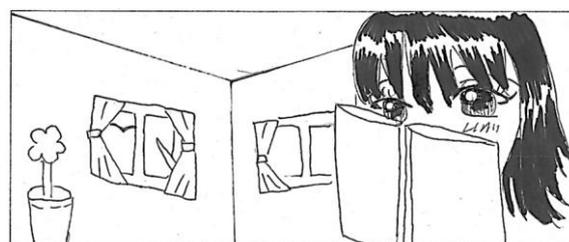
星 新一／作 理論社 913 ホ



ショートショートとは、小説の中でも特に短い作品のことで、簡易的に「短くて不思議な」小説とされることもあります。

奇抜な発想で世間の常識や通念をくつがえし、とても面白くどんどん読み進められます。

紹介者：1年4組 E.S.



プリン(ペンネーム)